

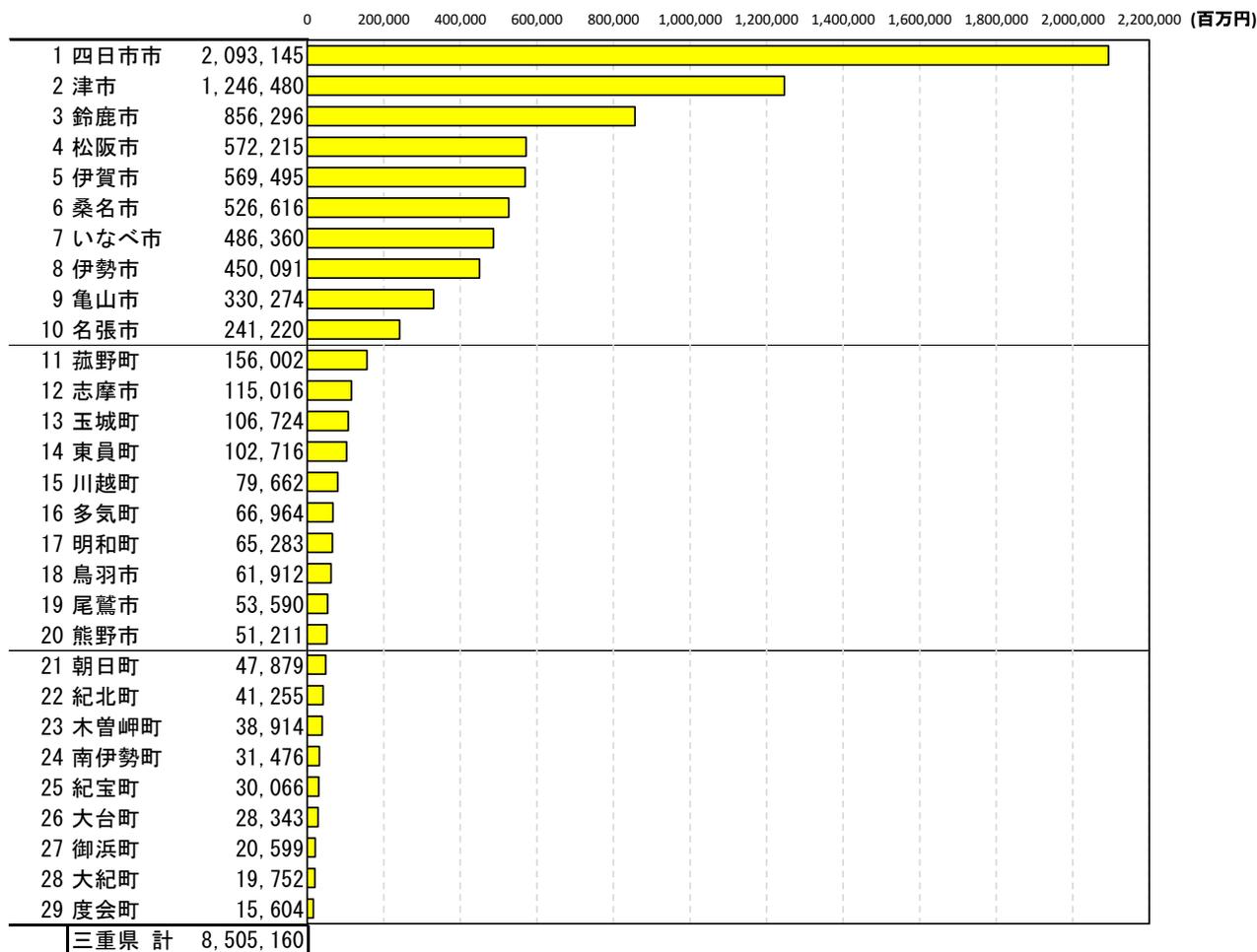
I 市町別にみた令和3年度市町民経済計算の概況

I 市町別にみた令和3年度市町民経済計算の概況

1 市町内総生産

市町内総生産は、四日市市が2兆931億円で最も高く、次いで津市(1兆2,465億円)、鈴鹿市(8,563億円)、松阪市(5,722億円)、伊賀市(5,695億円)の順となりました。上位3市の総生産合計は、県内総生産の49.3%を占め、1位から3位までの順位は比較可能な平成23年度以降、11年間同じとなっています。

(図表4) 市町内総生産



(図表5) 過去5年間の市町内総生産上位10市町

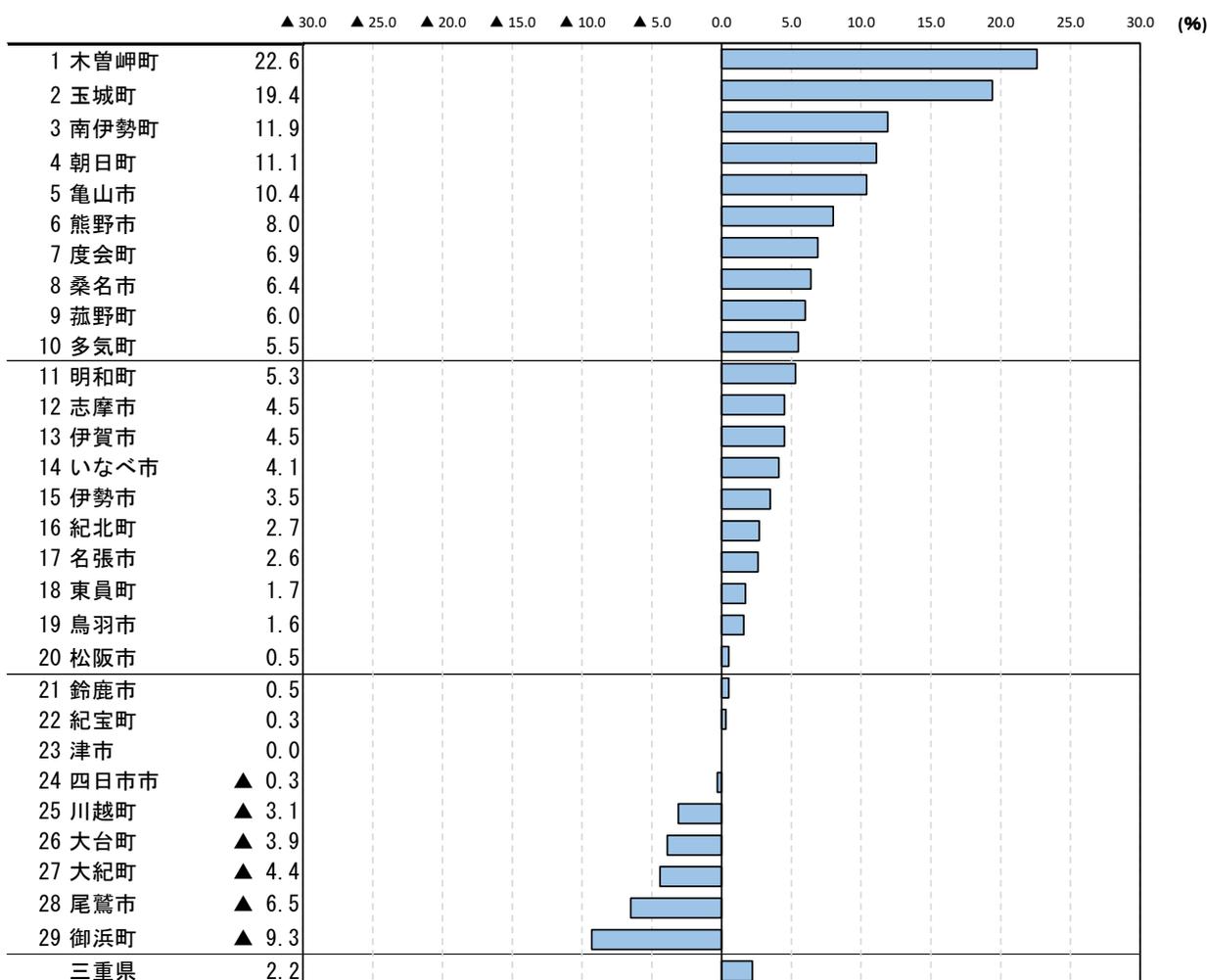
(単位：百万円)

順位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
1	四日市市 1,910,814	四日市市 2,164,820	四日市市 2,176,932	四日市市 1,853,727	四日市市 2,099,822
2	津市 1,216,085	津市 1,266,418	津市 1,295,483	津市 1,263,198	津市 1,246,863
3	鈴鹿市 958,142	鈴鹿市 824,591	鈴鹿市 848,708	鈴鹿市 854,564	鈴鹿市 852,395
4	松阪市 557,663	松阪市 588,009	松阪市 598,270	松阪市 579,372	松阪市 569,115
5	桑名市 523,993	桑名市 553,584	伊賀市 548,576	伊賀市 532,679	伊賀市 545,084
6	伊賀市 515,036	伊賀市 537,964	桑名市 523,486	桑名市 507,224	桑名市 494,972
7	伊勢市 439,012	いなべ市 463,623	いなべ市 508,702	いなべ市 475,412	いなべ市 467,308
8	いなべ市 434,531	伊勢市 452,087	伊勢市 452,104	伊勢市 449,471	伊勢市 434,727
9	亀山市 317,974	亀山市 307,464	亀山市 286,776	亀山市 283,240	亀山市 299,258
10	名張市 255,234	名張市 266,044	名張市 265,595	名張市 246,671	名張市 235,068

2 対前年度増加率

市町内総生産の対前年度増加率をみると、木曾岬町が22.6%増と最も大きく、次いで玉城町が19.4%増、南伊勢町が11.9%増、朝日町が11.1%増、亀山市が10.4%増など22市町で増加となりました。一方で、御浜町が9.3%減、尾鷲市が6.5%減、大紀町が4.4%減、大台町が3.9%減、川越町が3.1%減など6市町で減少となりました。

(図表6) 対前年度増加率



(図表7) 過去5年間の市町内総生産の対前年度増加率上位10位

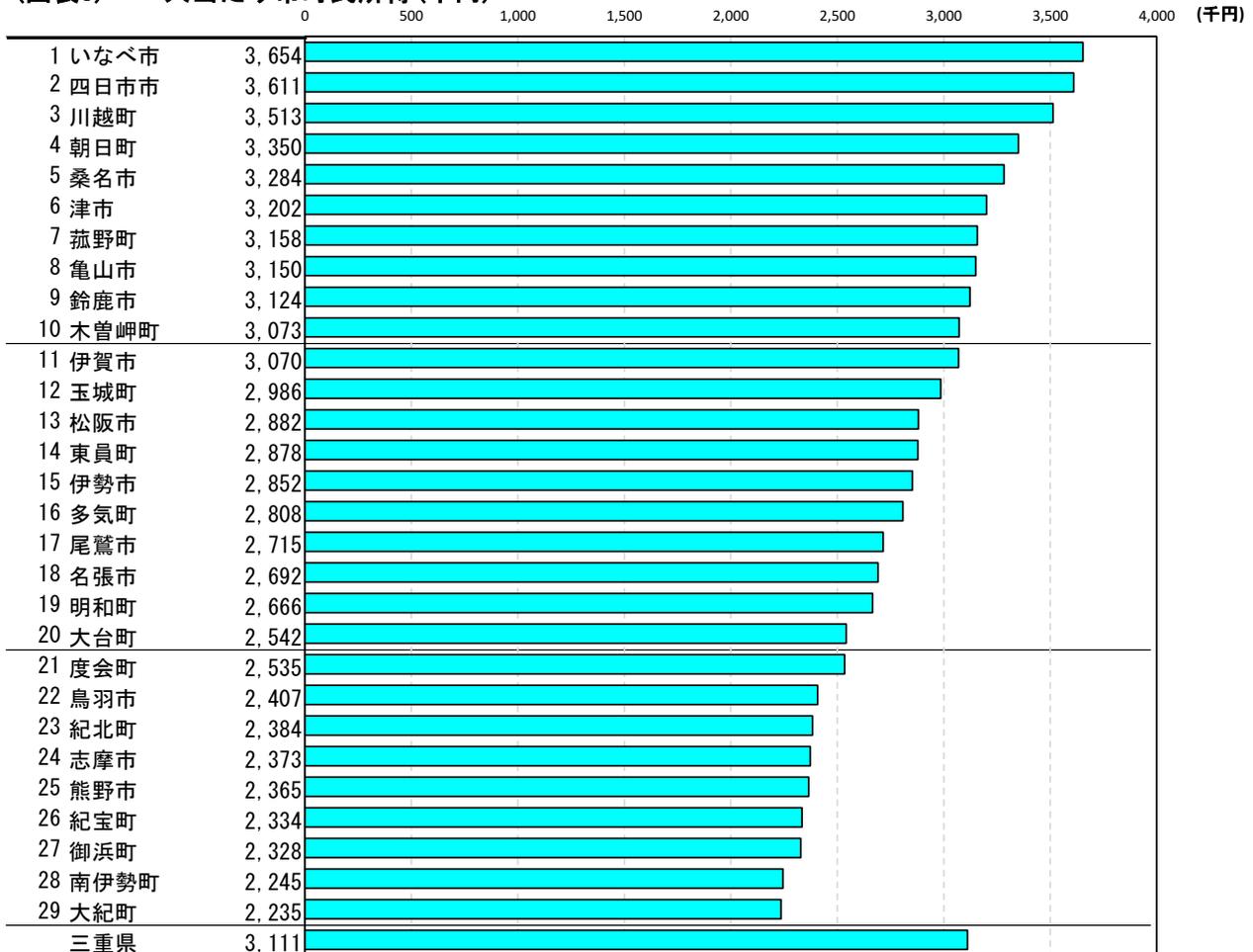
(単位：%)

順位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
1	多気町 48.0	四日市市 13.3	いなべ市 9.7	紀宝町 17.5	朝日町 17.4
2	亀山市 29.0	朝日町 13.2	東員町 8.2	御浜町 14.4	四日市市 13.3
3	朝日町 20.8	いなべ市 6.7	木曾岬町 5.0	大紀町 12.1	亀山市 5.7
4	菰野町 8.6	木曾岬町 5.9	菰野町 3.6	尾鷲市 7.1	伊賀市 2.3
5	鈴鹿市 6.8	桑名市 5.6	鈴鹿市 2.9	大台町 6.3	御浜町 ▲ 0.2
6	いなべ市 6.5	松阪市 5.4	玉城町 2.9	度会町 3.5	鈴鹿市 ▲ 0.3
7	川越町 4.3	明和町 5.1	津市 2.3	玉城町 2.5	菰野町 ▲ 1.0
8	伊賀市 4.3	度会町 4.5	伊賀市 2.0	熊野市 1.5	度会町 ▲ 1.1
9	熊野市 2.6	伊賀市 4.5	松阪市 1.7	紀北町 1.5	明和町 ▲ 1.2
10	四日市市 2.0	名張市 4.2	多気町 1.4	鈴鹿市 0.7	東員町 ▲ 1.2

3 一人当たり市町民所得

一人当たり市町民所得をみると、いなべ市が365万4千円で最も高く、次いで四日市市(361万1千円)、川越町(351万3千円)、朝日町(335万円)、桑名市(328万4千円)の順となりました。以下、津市、菰野町、亀山市、鈴鹿市までの9市町で、一人当たり県民所得(311万1千円)を上回りました。

(図表8) 一人当たり市町民所得(千円)



※本書において、一人当たり市町民所得は、企業の所得などを含んだ市町民経済全体の所得水準を表すものであり、住民個人の所得や賃金水準を表すものではありません。

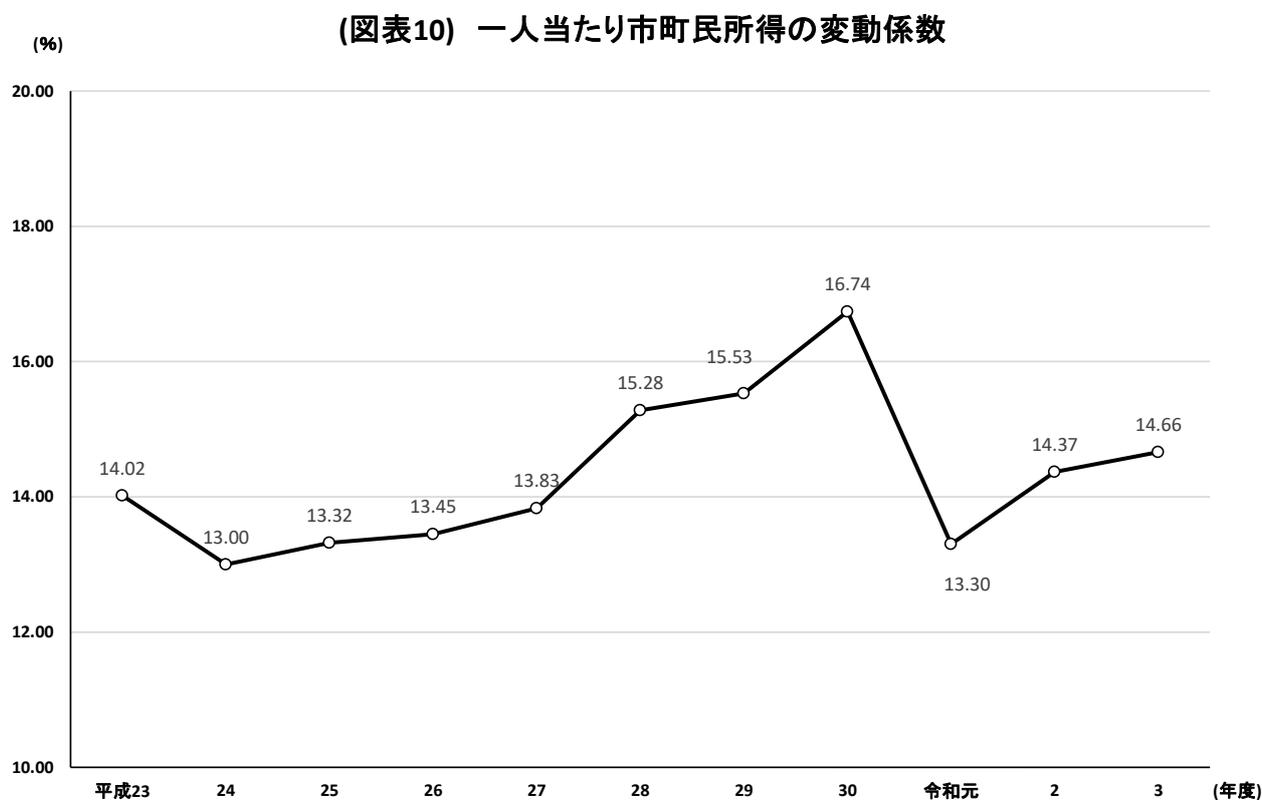
(図表9) 過去5年間の一人当たり市町民所得上位10市町

(単位：千円)

順位	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
1	いなべ市	3,758	いなべ市	3,864	いなべ市	4,054	川越町	3,518	四日市市	3,444
2	川越町	3,674	川越町	3,830	川越町	3,823	四日市市	3,390	いなべ市	3,418
3	四日市市	3,530	四日市市	3,727	四日市市	3,788	桑名市	3,228	川越町	3,386
4	朝日町	3,291	朝日町	3,459	朝日町	3,499	いなべ市	3,202	朝日町	3,182
5	桑名市	3,236	桑名市	3,375	桑名市	3,368	朝日町	3,188	桑名市	3,146
6	津市	3,204	津市	3,325	津市	3,334	津市	3,180	津市	3,078
7	亀山市	3,187	亀山市	3,287	伊賀市	3,334	菰野町	3,061	菰野町	3,020
8	伊賀市	3,159	伊賀市	3,283	菰野町	3,292	鈴鹿市	3,059	鈴鹿市	3,018
9	鈴鹿市	3,157	菰野町	3,248	亀山市	3,255	伊賀市	2,974	亀山市	2,967
10	菰野町	3,156	鈴鹿市	3,210	鈴鹿市	3,254	亀山市	2,921	伊賀市	2,900

4 一人当たり市町民所得の変動係数

一人当たり市町民所得の市町間におけるバラツキを表す変動係数は2年連続増加し、14.66となりました。



※この項において、「変動係数」は、全県に対する市町の開差率を相対的に表しています。変動係数は、小さいほど一人当たり市町民所得の市町間におけるバラツキが小さいことを表し、逆に、大きいほどバラツキが大きいことを表しています。

$$\text{「変動係数」} = \text{「市町の一人当たり所得の標準偏差」} \div \text{「市町の一人当たり所得の平均値」} \times 100$$